

公 表 日

平成 23 年 4 月 15 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成 23 年度球磨川水系治水計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 笠井 雅広 熊本県八代市萩原町 1 丁目 7 0 8 - 2
契約年月日	平成 23 年 4 月 15 日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区中洲 5 - 6 - 2 0
契 約 金 額	27,825,000 円 (税込み)
予 定 価 格	27,877,500 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	熊本県八代市萩原町 1 丁目 7 0 8 - 2 八代河川国道事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成 23 年 4 月 16 日
履行期間 (至)	平成 24 年 3 月 16 日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 平成 23 年度 球磨川水系治水計画検討業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区中洲 5 丁目 6 番 20 号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092)262-7311
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、球磨川の当面の河川整備検討を目的に実施するものである。
 - 2) 業務の内容
本業務は、球磨川の当面の河川整備を考える上で基礎資料となる治水計画等について検討を行うものである。
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 32 者が入手（ダウンロード）し、3 者から参加表明書が提出され、3 者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち 3 者を技術提案書の提出者として選定し、2 者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に「配置予定技術者の資格及び実績等」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における工程計画の妥当性が高く記載されていること、及び特定テーマの「荒瀬ダムのような大規模構造物を撤去した後の改修計画を検討するうえでの留意点について」に対する技術提案について「提案内容を裏付ける類似実績」について、最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査第一課長